



食卓再考

食というものはあまりに身近で、忙しい日々の中改めて見直すのはむずかしいものです。けれども今、世の中に何が出回っているのか、ふだん口にしているものがどうやって作られているのかを知ったうえで食卓に向かうと、きっとまた違った光景が見えてくることと思います。

『食べもの記』

森枝 卓士 (福音館書店 383.8円)
世界のさまざまな国の、さまざまな食文化を 1200 枚を超える写真で紹介。異文化を「知りたい」という純粋でおおらかな視点が楽しい。



『ぶたにく』

大西 暢夫 (幻冬舎 児童書 E)
豚が生まれてから食肉となって食卓にあがるまでを追った、ドキュメンタリー写真絵本。スーパーのパック詰め肉しか知らない子どもたちにも読んでほしい本です。



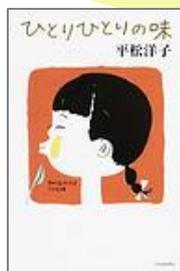
『変な給食』

幕内 秀夫 (ブックマン社 379.4円)
健康のため粗食を提案する著者が、全国で実際に出されているちょっとおかしな献立の給食をレポート。みなさんの給食はどうでしたか？



『ひとりひとりの味』

平松 洋子 (理論社 児童書 596円)
すきな味、きれいな味、賞味期限、食事のマナー…こうするべき、ではなく、自分の舌のチカラを育てて、自分の頭で判断していこう。



『家族の勝手にしょ!』

岩村 暢子 (幻冬舎 498.5円)
「写真 274 枚で見る食卓の喜劇」と題された一般家庭の食卓調査。駄菓子の昼食、具のない麺類、勝手にしょい…など衝撃的ですが、わが家の食卓を省みずにはいられないはず。



図書館カレンダー

※ は休館日です。

5月

日	月	火	水	木	金	土
						1 キッズスタンプ ラリー開始 6:30まで
2	3	4	5 えほんの じかん 11:00~	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15 おはなし会 11:00~
16	17	18	19	20	21	22 映画会 14:00~
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 えほんの じかん 11:00~	3 資料整理日	4	5 おたのしみ 会 14:00~
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17 かたりべ 講座① 10:00~	18	19 おはなし会 11:00~
20	21	22	23	24 かたりべ 講座② 10:00~	25	26
27	28	29	30 スタンプラリー最終日 ブックマーク応募×切			



みなさんの手作りのブックマーク（しおり）を大募集！
 素材や大きさに制限はありません。応募作品は、一般の部と児童の部に分け、7/4（日）の5周年記念行事で展示します。また優秀作品は当日表彰いたします。

ブックマークコンテスト & キッズスタンプラリー

また、キッズスタンプラリーがスタートします。5/1～6/30の期間中、本の貸出し時に、カードにスタンプを押していきます。カードがいっぱいになったら表彰します。どちらもくわしくはカウンターまで！

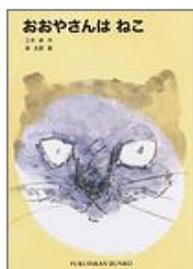
こどものほん



えほん/1・2年生 3・4年生～ 5・6年生～

「おひっこしの本」

春はおひっこしのきせつです。あたらしいせかいでどきどきわくわく。



「おおやさんはねこ」 みきたくぶん おぎたろう え (三木卓文/荻太郎 絵)

ぼくがふどうさん屋で見つけた格
 やすい部屋は、おふろもあって日当
 りもばつぐん。でも、条件の一つ
 に「毎日お魚をたべて 頭やしっ
 ぽをすてる方」とあったのです。



「10人のゆかいなひっこし」 あんのみつまささく (安野光雅 作)

ひだりの家からみぎの家へ、みんな
 でひっこし。つくえやたんすも
 少しずつはこばれていきます。
 それぞれの家に何人の子がいる
 かな？

「森おばけ」 なかがわり え こさく やまわき ゆりこ え (中川李枝子 作/山脇百合子 絵)

山でくらしていた森おばけ一家は、
 町の小学校の戸だなにひっこしを
 します。きょうしつには毎日げんき
 な子どもたちがやってきて…



「おひっこし」 おいかわ けんじ たけうち まゆこ さく (及川賢治・竹内繭子 作)

たくさんのおひっこしが
 ろろろ。つりばしをわたって、
 かいだんをおりて…いったい
 どこへいくのでしょうか？



ニュースの書棚

福崎町立図書館 5才！

今年の7月で、福崎町立図書館が5周年を迎えます。これを記念して、7月4日（日）には絵本作家・野坂勇作さんをお迎えして親子向けのワークショップを行う予定です。また、手作りの本のしおりを公募する「ブックマークコンテスト」や、子ども向けのスタンプラリーなどをあわせて行います。

「図書館は成長する有機体である」とは、インド図書館学の父と呼ばれるランガナタンの『図書館の五原則』の一つです。5歳といえは人間なら来年は小学生。単なる本の貸し借りの場ではなく、ハード・ソフトの両面から充実を図り、日々成長していくよう努力を続けていきます。

「どろだんご」 ●●●●●●●●●●

(たなかよしゆき 文/のさかゆうさく 絵)
 3周年記念行事では、著者の田中さんとどろだんごを作りました。今年は挿絵の野坂さん。どんなワークショップになるでしょう？
 ※今回のワークショップでどろだんごの予定はありません。ごめんなさい。



☆おすすめの1冊☆

「光の教会 安藤忠雄の現場」
ひかり きょうかい あんどうただお げんば
 (平松剛 建築資料研究社)



県立美術館やこどもの館、姫路文学館など、案外とわたしたちにも身近な安藤建築ですが、彼の代表作ともいえる茨木の「光の教会」がどのような考えの下に作られたのか、また素人目には無造作にも思えるコンクリート打ち放しの手法には、どれほどの労力と作り手の思いがこめられているのか、ものづくりとはいかなるものか…現実の厳しい状況を乗り越えたのは人の心の力。教会が完成したときの感動はひとしおです。2001年に第32回大宅壮一ノンフィクション賞受賞。

● 図書館からお知らせ ●

CDが増えました

ポピュラーミュージック、洋楽を中心に CD がたくさん増えました。どうぞご利用ください。

蔵書点検中・ご迷惑をおかけしています

4月19日(月)～30日(金)は、蔵書点検及びシステム入れ替えのため休館となります。本の返却のみ返却ポストをご利用ください(視聴覚資料、視聴覚資料つき図書、布絵本は返却不可)。ご迷惑をおかけしますがご協力よろしく願いいたします。

ゴールデンウィーク中は通常開館です

5月の連休中は、通常開館
 しています(月休)。5月
 6日の第1木曜日も開館
 しますのでご利用ください！

